

仕様書

1. 件 名 産業廃棄物処分作業(豊岡寮)
2. 目 的 量子科学技術研究開発機構（以下「QST」という。）所有の豊岡寮内に残置されている不要物品の処分を行う。
3. 数 量 1 式
4. 場 所 群馬県高崎市中豊岡町 453-2
高崎量子技術基盤研究所 豊岡寮
5. 作業内容 次の廃棄物を運搬し処理すること。処分対象の不要物品は各建家各室に残置している。図面は別途提示する。

残置場所、処分方法	不要物品
産業廃棄物処分 ・ 公共棟・第一棟・第二棟各室及び廊下の物品及び建物附属設備 ・ 屋上のアンテナ及びアンテナ附属設備 ・ ボイラー室横の物置 2 台 ・ 中庭のベンチ 2 台・掃除用具他雑品	混合廃棄物・・・・・・・・・・ 85 m ³ 木くず・・・・・・・・・・ 20 m ³ 金属くず・・・・・・・・・・ 30 m ³ 蛍光灯・・・・・・・・・・ 200kg 乾電池・・・・・・・・・・ 10kg 廃油、洗剤、スプレー缶等・・・ 10kg
家電リサイクル対象品処分 ・ 家電リサイクル対象品は特定家庭用機器再商品化法に基づく処分を行うこと ・ 家電リサイクル券は受注者にて手配すること ・ エアコンは建物からの取り外し工事が必要 ・ 業務用エアコンの処分有り（本体内部のフロン回収が必要） ・ 家庭用エアコン内部のフロンを室外機側に回収する際に発電機等による電気が必要	エアコン パナソニック製・・・・・・・・・・ 69 台 東芝ライフスタイル製・・・・・・・・ 1 台 ダイキン工業製・・・・・・・・・・ 1 台 富士通ゼネラル製・・・・・・・・・・ 8 台 三菱電機製・・・・・・・・・・ 1 台 日立ジョンソン製・・・・・・・・・・ 2 台
	冷蔵庫 日立グローバルライフ製・・・・・・ 2 台 パナソニック製・・・・・・・・・・ 3 台 パナソニック（旧三洋）製・・・・・・ 2 台
	洗濯機及び乾燥機 日立グローバルライフ製・・・・・・ 8 台 パナソニック（旧三洋）製・・・・・・ 1 台

※豊岡寮周辺は狭隘道路のため、使用する作業用車両の大きさは十分考慮すること。

※作業期間中、豊岡寮の鍵を貸出するため、受注者は善良な管理をすること。

6. 納 期 令和7年8月29日（金）

7. 提出図書 下記の図書を提出すること。

図書名	提出期日	部数
受注者事業許可書	契約後速やかに	1部
廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（昭和46年政令第300号）第6条の2第4号に定める産業廃棄物処理委託契約書	契約後速やかに	各1部
産業廃棄物管理票（マニフェスト） ※単位は、m ³ 表示とするが、参考までに重量表示も併せて記載すること。	廃棄物収集後速やかに	1部
家電リサイクル券	処分終了後速やかに	一式
作業日程表	作業開始までに	1部
作業報告書（作業前後写真を含む）	作業終了後速やかに	2部 ※1部は電子ファイル

（提出場所）高崎量子技術基盤研究所 管理部庶務課

8. 検査条件 5項に示す作業完了後、7項に定める提出図書の確認及び仕様書に定めるところに従って業務が実施されたとQSTが認めるときをもって検査合格とする。

9. その他

- (1) 作業者の安全確保及び通行人・車両等の安全に十分注意すること。
- (2) 受注者は、廃棄物の処理に当たって廃棄物の処理及び清掃に関する法律その他関連法令並びに条例を遵守するとともに、それぞれ安全かつ衛生的に処理するものとする。
- (3) 受注者は、QSTが量子科学技術の研究・開発を行う機関であり、高い技術力及び高い信頼性を社会的に求められていることを認識すると

もに、QSTの規程等を順守し、安全性に配慮しつつ業務を遂行しうる能力を有する者を従事させること。

- (4) 受注者は、本件業務を実施することにより取得したデータ、技術情報、成果その他の全ての資料及び情報をQSTの施設外において、発表若しくは公開することはできない。ただし、あらかじめ書面によりQSTの承認を受けた場合はこの限りではない。
- (5) 受注者は、異常事態等が発生した場合、QSTの指示に従い行動するものとする。

10. 協 議 本仕様書に記載されている事項及び本仕様書に記載のない事項について疑義が生じた場合は、QSTと協議の上、その決定に従うものとする。

(要求者)

部課(室)名：高崎量子技術基盤研究所 管理部庶務課
氏 名：小川 恵二